

桜樹公民館だより

令和7年6月号 No.535

〒791-0541 西条市丹原町鞍瀬甲344番地

TEL & FAX : (0898) 73-2505

E-mail : sakuragi-k@saijo-city.jp

カラー版は西条市役所ホームページで

ページID:0102255 またはQRコード→



コガクウツギ



桜樹地区の人口 (前月比)

男 112人 (±0)

女 103人 (±0)

合計 215人 (±0)

世帯数 140世帯 (±0)

令和7年4月末日現在

初夏の候

夏が近づいて(暦の上では夏)、日中は夏日になるなど暑くなってきました。しかし朝晩の寒さといったらどうでしょう。5月も半ば、こたつ布団が片づけられません。

それはさておき…

これからの季節、くれぐれも熱中症には気をつけましょう。

詳しくは「保健センター便り」のコーナーをご覧ください。

桜樹公民館

開館時間

開館 9時00分 閉館 17時00分

※貸館が可能な時間は、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～22時00分まで

休館日

◆土曜日、日曜日

◆国民の祝日に関する法律に規定する休日

◆年末年始(12月29日～1月3日)

第41回 中川・桜樹地区ふれあいスポーツ大会 (レクバレー)

開催日時 6月8日(日) 8:45 開会式(丹原西中学校体育館)
会場 丹原西中学校(開会式・予選・決勝・閉会式)
中川小学校(予選)

今年も
桜樹は白坂チームが
出場します。
ご声援をお願いします。

令和7年度 中川小学校区市民運動会 (白坂・楠窪地区)

4月20日(日) 午前、丹原西中学校グラウンドで開催されました。

曇り空で、あまり暑くならず運動日和でした。(その分、写真がやや暗くなりました。)

ご参加・ご声援いただいた皆さん、ありがとうございました。



防災訓練
今年は簡易担架が登場



クリーン中川

ころばないでね
ゴールはすぐそこ!

優勝 寺尾・明穂
準優勝 関屋
3位 志川
4位 石経
5位 白坂・楠窪
6位 湯谷口
7位 来見



地区対抗リレー
白坂応援席付近

志川	25
石経	24
来見	14
白坂	22
関屋	31
湯谷口	20
寺尾	35

熱中症を防ぎましょう

屋内では

- ・エアコン等で温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれを利用
- ・室温をこまめに確認

屋外では

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

からだの蓄熱を避けるために

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

こまめに水分を補給

- ・室内でも屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分を補給

特に注意したい方々

- ・子どもは体温の調節能力が十分に発達していないので、気を配る必要があります。
- ・熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。
高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能やからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。
- ・障害のある方も、自ら症状を訴えられない場合があるため、特に配慮しましょう。

(出典:厚生労働省 HP)

◎オレンジカフェ ふらっと茶屋

6月23日(月)

開催時間:10:00~11:30

開催場所:丹原公民館

●申込み・お問合せ●

西条市地域包括支援センター丹原

☎0898-35-3427

お楽しみカフェ保井野

12月まで

(毎月第1木曜日)

10:00~11:30

6月は
5日

6月は
11日、25日

保井野地区

移動スーパー

(隔週水曜日)

午後3時半頃)

『生活の中での困りごとは

西条市地域包括支援センター丹原へ』

西条市地域包括支援センターは高齢者の相談窓口です。高齢者の皆さまが、地域でいつまでも安心して住み続けられるよう介護・福祉・健康等、様々な面からサポートを行います。
まずはお気軽にご相談ください。

～ 固定電話・ひかり電話をお持ちの方へ ～
国際電話番号による特殊詐欺が急増しています。
海外との電話が不要の方は、発信・着信を無償で
休止できます。
ご希望の方は利用休止申込書をお渡します。

STOP!!
詐欺

【問い合わせ先】

西条市地域包括支援センター丹原

電話:0898-35-3427

資源ごみ収集日

◆古紙(第4火曜日) 6月24日

◆ガラス瓶・ペットボトル・スプレー缶など
(第3木曜日) 6月19日

桜樹公民館

資源ごみ・危険ごみの拠点回収

●対象ごみ

- ①資源ごみ(「びん」は対象外)【缶・古紙・ペットボトル】
- ②危険ごみ【水銀系ごみ】 ⇒ 屋外ストックハウスに
- ②危険ごみ【充電電池】 ⇒ 館内専用コンテナに

●回収時間(時間外施設します)

・開館日の午前9時から午後4時まで 時間厳守

屋外ストックハウスは
公民館東側にあります
～扉を開けて入れてください～

開かない時には、(鍵穴の下)バーの
下側を押してみてください。
上に赤いしるしが見えたら開きます。

押す

6月 行事予定・休館日

日	曜日	内 容
1	日	休館日
7	土	休館日
8	日	休館日 中川・桜樹ふれあいスポーツ大会 (レクバレー) 8:45~ 丹原西中、中川小
14	土	休館日
15	日	休館日
21	土	休館日
22	日	休館日
28	土	休館日
29	日	休館日



縁あって庄内公民館からやってきました
ノースポール(クリサンセマム)。
梅雨を乗り越えてくれますように…。

梅雨どき、大雨にも用心しましょう。

！(事前避難)中川公民館 その他、より安全な知人宅など

①指定緊急避難場所旧鞍瀬小学校、臼坂ちびっこ広場、高座集会所

②指定避難場所(災害等による危険性がなくなった後)桜樹公民館

警戒レベル3(高齢者等避難)以上が発令された場合、該当する地区の公民館は、主催事業及び貸館を中止します。ただし、土砂災害警戒区域に設置されている公民館(加茂、大保木、市之川、桜樹)については、公民館を閉館します。(「西条市公民館における気象警報等の対応基準」より一部要約)

警戒レベル4 避難指示までに必ず全員避難

警戒レベル3 高齢者等避難 は、高齢者等 以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

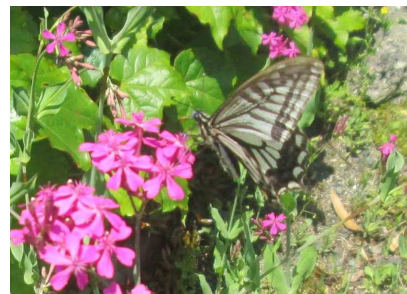
令和7年度

中川小学校・丹原西中学校合同運動会

5月18日(日) 午前、丹原西中学校グラウンドで開催されました。暑一中、小中学生が全力でがんばっていました。恒例の中学生による毛槍投奴も披露されました。



公民館周辺散策



ムシトリナデシコ
とアゲハチョウ



卵の花(ウツギ)
まもなく咲きます
5/14 撮影

安全運転を続けたい高齢ドライバーの方へ

高齢運転者交通安全教室を開催します！

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる御自身の運転の再確認や急発進防止装置などを体験することができます。ぜひ、御参加ください。

○日 程：令和7年6月30日(月)

○時 間：午前の部 9時～12時

午後の部 13時30分～16時30分

※申込時にどちらか希望をお伝えください。

○場 所：西条ドライビングスクール

(西条市石田284番地)

○対 象：市内在住のおおむね65歳以上の方で、自動車運転免許をお持ちの方

○定 員：午前・午後でそれぞれ20人(先着順)

○応募締切：6月18日(水)

○その他：当日は運転免許証と、眼鏡等運転に必要なものをお持ちください

○申込先：西条市役所危機管理課くらし安全係
TEL0897-52-1284(直通)



ある日、旧鞍瀬小学校からの帰り道、見慣れぬ建物が目に飛び込んできました。紛れもなく公民館でした。こちらの方角から見るのは初めてのこと。桜樹も景色が少しずつ変わりつつあります。

地域安全ニュース令和7年春号『天狗岳』公民館で配布しています。

ジャンボ門松も載っています

SNSを使った投資詐欺 急増中！ 20代から70代の男女と幅広い年代で被害が発生しています。

国際電話番号による特殊詐欺も急増中！！

「+」から始まる番号の電話には、出ない！かけ直さない！市役所や警察を騙(かた)った詐欺にも気をつけましょう。

還付金詐欺の電話、SNSによる投資詐欺に注意。

「怪しい」とと思ったら遠慮なくご相談を
西条西警察署 0898-64-0110
警察安全相談総合ダイヤル #9110

ニュースを見聞きするたび、どうしてこんなに詐欺被害にあう人が多いのか、金額が大きいのかと思います。自分がだまされていると思いたくない、だまされたことを周囲には知られたくないという気持ちがあるのではないのでしょうか。詐欺に限らずなににごとも、傷口が広がる前に、思い切って誰かに相談しましょう。



人権について考える『今週の人権標語』
公民館前掲示板に掲示しています。

人権について考える 今週の人権標語

令和6年度 人権意識を高めるための作品集より

ぼくのえがお つられて
みんな にっこにこ

額岡小学校 1年 山本 幸

人権について考える 今週の人権標語

令和6年度 人権意識を高めるための作品集より

だいじょうぶ
君の居場所は ここにある

神戸小学校 6年 小山 ひなた

～毎月10日は人権を考える日～

2025年5月10日

令和6年度 人権問題に関する市民意識調査報告から（その2）

人権擁護課、西条市人権教育協議会では、令和6年5月21日～6月10日に「令和6年度 人権問題に関する市民意識調査」を実施しました。これは、人権施策推進にあたり、5年に1度実施し、人権問題に関する市民の意識を把握し、今後の施策の基礎資料とするものです。

（詳細について）

西条市ホームページ（人権擁護課）をご覧ください。下記のURLからお入りください。

<https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/jinken-yogo/ishikichosar6.html>

（問14）部落問題（同和問題）について
初めて知ったきっかけは何ですか。

ア 家族	185人	24%
イ 近所の人	57人	7%
ウ 小学校の授業	289人	38%
エ 中学校の授業	58人	8%
オ 高校の授業	10人	1%
カ 大学の授業	3人	0%
キ 学校の友達	14人	2%
ク 職場の研修	17人	2%
ケ 同和教育の集会や研修会	37人	5%
コ テレビや新聞などのマスコミ情報	19人	3%
サ インターネット・SNS	1人	0%
シ 部落問題にかかわる出来事があった	5人	1%
ス 覚えていない	31人	4%
セ 部落問題を知らない	16人	2%
その他	10人	1%
未回答	8人	1%

部落問題（同和問題）について

初めて知ったきっかけ

「小学校、中学校、高等学校の授業」で知ったと回答した人が5割近い割合となっています。さらに、「家族」「近所の人」と回答した人は3割となっています。

また、年代別にみると、50歳代以下は、「学校教育」において初めて知ったと回答した人が多く、7割～8割となっています。

愛媛県で、人権・同和教育が学校教育の中で行われるようになったのは、昭和40年頃からです。

昭和27年広島県の中学校で、教師による差別事件が起きたことを契機に、当時の文部省は学校教育及び社会教育を通じての同和教育の徹底を指示する次官通達「同和教育について」を出しました。

また、昭和40年に「同対策審議会答申」が出され、同和教育への関心が高まりました。

さらに、昭和47年、義務教育史上はじめて、ある教科書会社の中学校社会科教科書に同和問題に関する記述がなされ、同和問題学習の重要性と不可欠性が認識されはじめました。（本県で使用している社会科教科書に同和問題に関する記述が掲載されたのは、小学校は昭和49年、中学校は昭和50年のことでした。）

学校教育における人権・同和教育は、部落問題の科学的認識（偏見ではなく、科学的に正しく理解すること）のもとに「正しい」人権意識を育てることにあります。また、現在行われている社会教育における人権・同和教育の学習会、研修会等は、正しい人権についての学習を通して、私たちの誤った認識を正していくものです。

	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代～
家族	5.7%	7.6%	12.6%	8.0%	31.8%	41.1%
近所の人	0%	0%	0%	2.7%	6.0%	17.4%
小学校の授業	54.7%	65.8%	72.8%	69.9%	25.8%	5.4%
中学校の授業	15.1%	6.3%	7.8%	9.7%	8.6%	5.0%
高校の授業	1.9%	1.3%	0.0%	0.0%	2.6%	1.6%
大学の授業	1.9%	0%	0%	0%	0.7%	0.4%
学校の友達	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	3.3%	3.1%
職場の研修	3.8%	0%	2.9%	0.9%	1.3%	3.5%
同和教育の集会や研修会	1.9%	1.3%	1.0%	3.5%	7.9%	7.0%
テレビや新聞などのマスコミ情報	0%	5.1%	0%	0%	1.3%	5.0%
インターネット・SNS	0%	1.3%	0%	0%	0%	0%
部落問題にかかわる出来事があった	0%	0%	0%	0.0%	0.7%	1.6%
覚えていない	11.3%	5.1%	1.0%	2.7%	4.6%	3.9%
部落問題を知らない	3.8%	2.5%	0%	1.8%	2.0%	2.3%